

# 総合開会式

開催日 令和4年11月12日(土)

会場 横浜アリーナ



「神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔 ～末病改善でスマイル100歳～」をテーマに開催した第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会(ねんりんピックかながわ2022)は、全国から来県された選手、監督、役員等、約12,000人が参加する総合開会式で幕を開けました。

総合開会式は、平成21年(2009年)の北海道・札幌大会以来となる屋内での開催となることから、ライティング、音響効果、映像等を最大限活用し、参加者のみなさまに新鮮な感動を与えられるような構成を目指しました。

式典前アトラクションは、年齢や障がいなどにかかわらず、子どもから大人まで全ての人が舞台芸術に参加し楽しめる神奈川県施策「共生共創事業」のひとつ、シニアダンス企画「チャレンジ・オブ・ザ・シルバー」による、オープニングアクトで始まりました。

神奈川県出身の著名人 川栄李奈さんから映像で歓迎メッセージと県の魅力を御紹介いただき、続いて、会場にいるみなさまが参加するプログラムとして、メインアトラクションの最後に参加者全員で踊る、ねんりんピックかながわ2022オリジナルソング「希望の輪」に合わせたオリジナルダンスの練習などが行われ、会場は大いに盛り上がりました。

式典では、開式通告の後、47都道府県と20政令指定都市の選手団の代表335人が、式典音楽隊の演奏に合わせて笑顔で入場行進をしました。選手団紹介の際には、当該選手団の観覧席をライトで照射し選手団全員が一体となるような演出をしました。

横浜市長、川崎市長、相模原市長が開会を宣言し、神奈川県知事、厚生労働副大臣、スポーツ庁長官、神奈川県議会議長のあいさつに続き、三笠宮子女王殿下のおことばを賜りました。

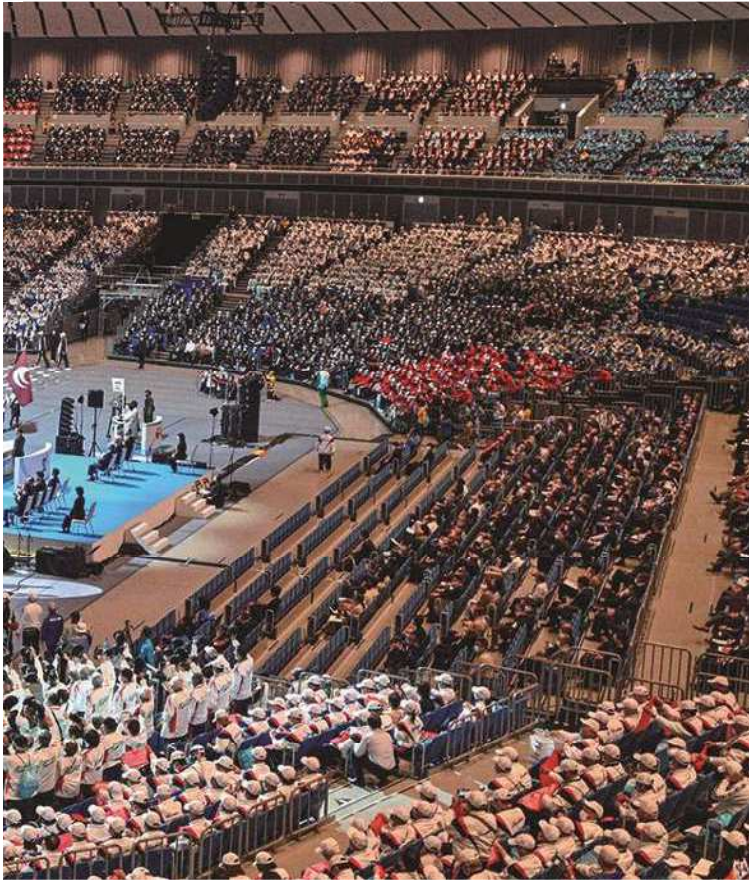
炬火点火に代わるモニュメント点灯セレモニーでは、主催者である神奈川県知事、横浜市長、川崎市長、相模原市長とともに、ねんりんピック特別応援団長の草笛光子さんが点灯スイッチを押し、神奈川県の花「やまゆり」をモチーフとしたモニュメントが点灯すると、会場は大きな拍手に包まれました。

式典の最後には「神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔(選手宣誓)」を神奈川県選手団の代表2名が行いました。

インターバルでは、交流大会会場地の紹介映像や高島礼子さんをはじめとする県ゆかりの著名人、ラグビーワールドカップ2019™、東京2020大会の代表選手からの応援ビデオメッセージなどを上映しました。

メインアトラクション「青春・第二章/Sing praises of the second prime. ～昭和・平成・令和 そして未来へ～」では、ねんりん世代のみなさまが歩まれてきた時代を、音楽とともに振り返り、未来に向けてともに進んでいこうというメッセージを含め、総勢約100名の出演者が、歌、ダンスなどを披露しました。

フィナーレでは、ポップヴァイオリニストの式町水晶さんが奏でる音色が響き、色とりどりの風船が舞い落ちる中、観覧席にいる選手団のみなさまは、これまで出演してきた歌手やダンサーの方々と一緒に大会オリジナルダンスを踊り、会場全体が一体となったところで総合開会式は終了しました。



## プログラム

- 式典前アトラクション
  - \* 「チャレンジ・オブ・ザ・シルバー」によるオープニングアクト
  - \* 映像による歓迎メッセージとかながわの魅力紹介
  - \* ねんりんピックかながわ2022オリジナルダンスの練習等の参加型プログラム
- 式典
  - \* 開式通告
  - \* 国旗、大会旗、県旗、3政令市旗入場
  - \* 選手団代表入場
  - \* 開会宣言
    - ・大会副会長（横浜市長、川崎市長、相模原市長）
  - \* 国旗、大会旗、県旗、3政令市旗儀礼
  - \* 主催者代表挨拶
    - ・大会会長（神奈川県知事） ・厚生労働副大臣
  - \* 共催者代表挨拶
    - ・スポーツ庁長官
  - \* 歓迎のこトバ
    - ・神奈川県議会議長
  - \* 登壇者紹介
    - ・一般財団法人長寿社会開発センター理事長
    - ・横浜市長 ・川崎市長 ・相模原市長
  - \* 皇族のおこトバ
  - \* モニュメント点灯セレモニー
  - \* 「神奈川に咲かせ長寿のいい笑顔（選手宣誓）」
- インターバル
  - \* 会場地紹介映像
  - \* 応援ビデオメッセージ上映
  - \* メインアトラクション紹介映像
- メインアトラクション
  - \* プロローグ 「青春」
  - \* 第1章 「激動」
  - \* 第2章 「前進」
  - \* 第3章 「沸騰」
  - \* フィナーレ 「笑顔の未来」
  - \* 閉式通告

第1編

第1章



司会の榊原郁恵さんと田崎日加理さん



## 式典前アトラクション

- ◆ 神奈川県「共生共創事業」のひとつであるシニアダンス企画「チャレンジ・オブ・ザ・シルバー」によるオープニングアクト



- ◆ 神奈川県出身の著名人・川栄李奈さんによる歓迎メッセージと神奈川県の魅力の紹介



◆ ねんりんピックかながわ 2022 オリジナルダンスの練習等の参加型プログラム



ダンスのレクチャーをするラッキィ池田さん



## 式典

## ◆ 開式通告



## ◆ 国旗、大会旗、県旗、3政令市旗入場



◆ 選手団代表入場



沖縄県代表



鹿児島県代表



宮崎県代表



大分県代表



熊本県代表



熊本市代表



長崎県代表



佐賀県代表



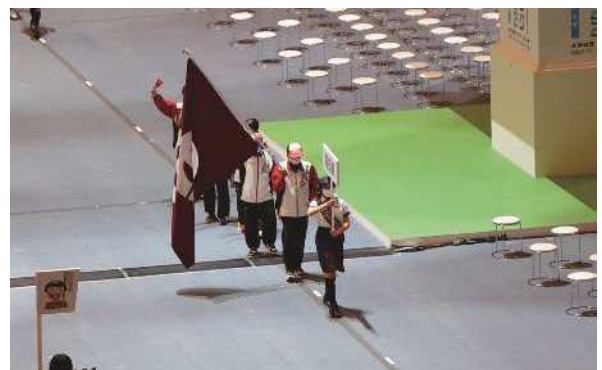
福岡県代表



北九州市代表



福岡市代表



高知県代表



愛媛県代表



香川県代表



徳島県代表



山口県代表



広島県代表



広島市代表



岡山県代表



岡山市代表



島根県代表



鳥取県代表



和歌山県代表



奈良県代表





兵庫県代表



神戸市代表



大阪府代表



大阪市代表



堺市代表



京都府代表



京都市代表



滋賀県代表



三重県代表



愛知県代表



名古屋市代表



静岡県代表



静岡市代表



浜松市代表



岐阜県代表



長野県代表



山梨県代表



福井県代表



石川県代表



富山県代表



新潟県代表



新潟市代表



東京都代表



千葉県代表



千葉市代表



埼玉県代表



さいたま市代表



群馬県代表



栃木県代表



茨城県代表



福島県代表



山形県代表



秋田県代表



宮城県代表



仙台市代表



岩手県代表



青森県代表



北海道代表



札幌市代表



神奈川県代表



横浜市代表



川崎市代表



相模原市代表

## ◆ 式典音楽隊



## ◆ 開会宣言



横浜市長 山中 竹春  
川崎市長 福田 紀彦  
相模原市長 本村 賢太郎

第34回全国健康福祉祭  
神奈川・横浜・川崎・相模原大会  
「ねんりんピックかながわ2022」の  
開会を宣言します。

## ◆ 国旗、大会旗、県旗、3政令市旗儀礼



河村隆一さんによる国歌独唱



## 主催者代表あいさつ



神奈川県知事  
黒岩 祐治

ようこそ、神奈川、横浜の地にお越しくださいました。神奈川県知事の黒岩祐治です。

今日は、彬子女王殿下をお迎えして、第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会「ねんりんピックかながわ2022」を盛大に開会できますことを心よりうれしく思っています。920万人の県民を代表しまして、皆様を心から歓迎申し上げたいと思います。

今回の「ねんりんピック」のテーマは「神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔 ～未病改善でスマイル100歳～」です。

圧倒的な勢いで進む超高齢社会をどう乗り越えていくか。そのために、神奈川県は「未病」という考えを打ち出しています。真っ白な健康があって、真っ赤な病気があるのではなく、健康から病気は連続的に、グラデーションのよう

につながっている。これが未病。病気になってから治すのではなく、このグラデーションの未病の状態の中で、少しでも白い方、健康の方に持っていく努力が大事だ。これが未病コンセプトです。そのために大事なものは、食・運動・社会参加。こういったものによって、我々は健康な長寿を目指していこうという取組です。

そして、こういった未病改善のアプローチと、最先端のテクノロジーを融合した形、これをヘルスケア・ニューフロンティアとして、我々は超高齢社会を乗り越えるモデルとして世界に向けて発信しているところです。

超高齢の問題は現在、日本が世界の最先端であり、一番大きな課題を背負っている国ではありますが、しばらくすると、世界中がこの高齢化に向き合わざるを得なくなります。我々が示そうとしているのは、そのモデルです。健康な長寿のためにどうすればいいのか、世界中が注目しています。

このねんりんピック大会そのものが、健康な長寿をどうやって実現していくのか、皆様が世界に向けてアピールしてくださる場です。日頃の練習成果を思いきり発揮し、素晴らしい笑顔で、健康長寿とはこういうものだということを見せていただきたいと思います。今日は誠にありがとうございました。



厚生労働副大臣  
羽生田 俊

本日、ここに彬子女王殿下の御臨席を賜り、「第34回全国健康福祉祭 神奈川・横浜・川崎・相模原大会」が盛大に開催できますことを、心から御礼申し上げます。

まず、本年は台風第14号をはじめ、各地で多くの自然災害が相次ぎました。改めて、お亡くなりになられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。

さて、我が国は、世界一の長寿社会を迎えています。今後2040年を展望すると、「高齢者の急増」から「現役世代の急減」へと局面が変わっていきます。また、家族や地域、雇用環境の変容などにより、地域社会からの孤立や多様で複合的な課題も生じてきます。

このような局面に対応するため、生きがいづくりや介護予防・健康づくりなど、高齢者の皆様が希望をもって、生き生きと活躍できる社会の構築に向けた取組みを進めてい

ます。同時に、地域住民の参画と共働により、すべての世代が互いに支え合う「地域共生社会」の実現を目指してまいります。

「ねんりんピック」の愛称で親しまれている、この全国健康福祉祭ですが、昭和63年の開始から今回のかながわ大会により34回目を迎えることとなりました。新型コロナウイルス感染症の影響により3年ぶりとなる開催であり、全国の皆様が待ち望んでいた大会です。

この大会は、スポーツ、文化種目の交流大会や、健康・福祉に関する多彩な催しを通じて、高齢者を中心とする皆様の健康維持・増進を図るとともに、あらゆる世代の方が幅広く交流を深められる、大変意義のある祭典であります。

全国各地から御参加いただいた皆様には、感染防止対策を徹底し、体調管理に御留意いただきながら、日頃の練習や活動の成果を遺憾なく発揮していただきたいと思います。大会に関わる全ての皆様の「いい笑顔」によって、明るく活気あふれる地域社会が、神奈川の地から全国に広がることを期待しております。

結びにあたり、大会の開催にあたって御尽力、御協力いただきました神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市及び開催市町の皆様や、大会を支えていただいている多くのボランティアの皆様に対し、改めて心から感謝申し上げますとともに、大会の成功を祈念して、私からの挨拶といたします。





スポーツ庁長官  
室伏 広治

本日、彬子女王殿下の御臨席を賜り、第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

はじめに、相次ぐ台風等の自然災害によりお亡くなりになられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、各地で甚大な被害を受けられた方々にお見舞いを申し上げます。

さて、「人生100年時代」を、生涯にわたり心身ともに

健康で文化的な生活を営むためには、スポーツが重要な役割を担っております。スポーツ庁では、一人でも多くの方にスポーツに親しんでいただき、日常生活の中に自然とスポーツが取り込まれ、人生や社会が豊かになる「Sport in Life」という姿を目指し、様々な取組を展開しています。

本大会に御参加の皆様におかれては、日頃の練習の成果を存分に発揮されるとともに、本大会のテーマのとおり、多くの方々と健康長寿のすばらしさを確かめ合い、スポーツや文化活動を通じ、「いい笑顔」の輪を広めていただくことを期待しております。

結びに、本大会が開催されますのは、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市及び開催市町の皆様や、ボランティアの皆様のお尽力の賜物と存じます。改めて心から感謝申し上げますとともに、大会の成功を祈念いたしまして、挨拶いたします。



神奈川県議会議長  
しきだ 博昭

ただいま御紹介いただきました、神奈川県議会議長のしきだ博昭でございます。神奈川県議会を代表いたしまして、一言、歓迎の御挨拶を申し上げます。

本日は、第34回全国健康福祉祭 神奈川・横浜・川崎・相模原大会ねりんピックかながわ2022が、ここ神奈川県において盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

そして、全国からお越しいただきました多くの選手、役員の皆様、ようこそ神奈川県へお越しくださいました。改めて、神奈川県議会を代表し、心より歓迎申し上げます。

さて、年齢を重ねても、元気に活躍している方々が多い本県では、昨今、長寿社会のあり方について、一層、関心

が高まっています。

こうした中、年齢を重ねても、住み慣れた地域で、いつまでも、笑顔で、元気に生き生きと暮らせる社会の実現に向けて、住民同士が支え合うコミュニティづくりに再び注目が集まっており、6年前に発生した「津久井やまゆり園事件」を機に、神奈川県と神奈川県議会が共に制定した「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念である誰もがその人らしく暮らすことのできる地域共生社会を実現していくことが求められています。

スポーツや文化活動を楽しむことは、地域や世代を超えて、あらゆる人々がお互いを認め合い、絆を深めることにつながります。この大会を通じて、シニアの方々はもとより、世代間の交流やふれあいが深まり、笑顔あふれる地域共生社会の実現につながる有意義な大会となることを願っています。

結びに、本大会の開催にあたり、格別の御尽力を賜りましたご関係の皆様お一人おひとりに心から感謝申し上げますとともに、大会の成功と皆様の今後ますますの御健勝、御活躍をお祈り申し上げます、歓迎のことばといたします。本日は、誠におめでとうでございます。

## 登壇者紹介



一般財団法人  
長寿社会開発センター  
高井 康行



横浜市長  
山中 竹春



川崎市長  
福田 紀彦



相模原市長  
本村 賢太郎

◆ モニュメント点灯セレモニー



選手を激励する特別応援団長の草笛光子さん



県の花「山ゆり」をモチーフとしたモニュメント

## 神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔（選手宣誓）

選手代表

廣井 信義、廣井 晶子（神奈川県選手団）

私たち選手一同は、

人生 100 歳時代の実現に向けて充実した日々となるよう、自然、歴史、文化が楽しめる多様な魅力あふれるここ神奈川で、参加するスポーツや文化種目に果敢に挑戦し、仲間と励まし合い、助け合い、交流する素晴らしさを味わいながら、希望に満ちた夢を乗せて、最高の笑顔を咲かせることを誓います。

令和4年11月12日 廣井 信義、廣井 晶子



インターバル

◆ 神奈川県ゆかりの皆さんによる応援ビデオメッセージ上映



森 正明さん  
(神奈川県議会議員・サッカー交流大会出場選手)



高島 礼子さん  
(女優)



熊本 マリさん  
(ピアニスト)



山田 たかおさん  
(マルチタレント)



辻 沙絵さん  
(パラ陸上競技)



田村 優さん  
(ラグビー選手)



村上 茉愛さん  
(東京オリンピック体操元日本代表)

◆ メインアトラクション紹介映像



## メインアトラクション

## ◆ プロローグ 『青春』



ナビゲーターの嶋田久作さん

青春とは、心の若さである。

希望と信念にあふれ、  
勇気に満ちて、  
日に新たな活動続ける限り、  
青春は永遠にその人のものである。



## ◆ 第1章 『激動』



第1章・ジャズバンドのBLUISHの皆さん

◆ 第2章 『前進』 - 1



ビートルズを演奏する THE BOOTLEGS の皆さん



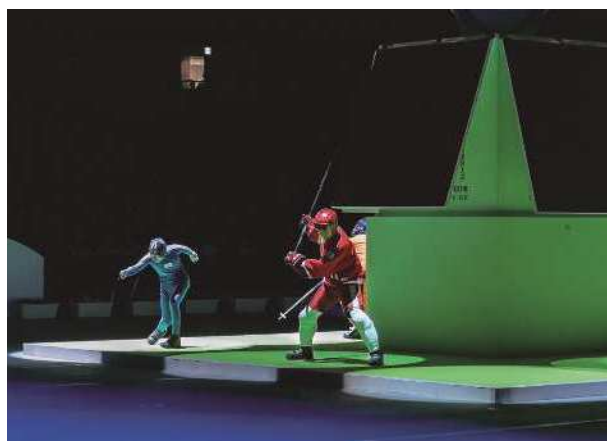
タイガースを演奏する RAZ の皆さん



第1編

第1章

## ◆ 第2章 『前進』 - 2



1972年の札幌オリンピックのテーマソング「虹と雪のバラード」を歌うトワエモワのお二人

◆ 第3章 『沸騰』



第1編  
第1章



◆ フィナーレ 『笑顔の未来』



大会オリジナルソングを演奏する式町水晶さん





会場周辺

